

TAC-MI	修士課程				博士後期課程				修了に必要な単位数			
	M1		M2		D1		D2			D3		
	3,4Q	1,2Q	3,4Q	1,2Q	3,4Q	1,2Q	3,4Q	1,2Q		3,4Q	1,2Q	
必修科目					物質情報基礎 (1単位) マテリアルズシミュレーション (2単位) マテリアルズインフォマティクス (2単位) 博士グローバル企業の研究開発・ビジネス戦略 (1単位)	物質・情報卓越プラクティススクール第一&第二 (4単位) (物質・情報卓越海外オフキャンパスプロジェクト (プラクティススクールの代替4単位))	プラクティススクールでは、企業に約6週間滞在し、チームで企業の最先端課題を解決します。(やむを得ない事情がある場合のみ代替として、海外の大学等に3か月以上滞在するオフキャンパスを志望することも可能です。)これらの科目は、コースの標準学修課程の修了要件となっている アントレプレナーシップ(キャリア)科目 とみなすことができます。				12	
選択科目											0	
独創力涵養(推奨科目)	基盤人工知能 (1単位) 基盤人工知能演習 (1単位)				「物質情報基礎」「マテリアルズシミュレーション」「マテリアルズインフォマティクス」は修士課程のうちに履修すべき科目です。しかし、これらの科目は3,4Qの科目なので、大学院9月入学学生がM2春期にTAC-MIに登録した場合は、特例として博士後期課程進学後の3,4Qに履修することとなります。「博士グローバル企業の研究開発・ビジネス戦略」は、国際大学院プログラムの学生のみ履修可能。上記以外の学生は「新産業創出最前線」を履修すること。							0
社会サービス創出	日本企業・産業研究I (1単位)											1
リーダーシップ												2
リベラルアーツ	初級日本語1 (1単位) 初級日本語2 (1単位)	文系エッセンス20:西洋思想 (1単位)										5
修了に必要な単位数	3	2	0	2	7	6	0	0	0	0	0	20
審査												
イベント等												
履修(*3)	修士研究講究(8単位) 専門科目(12単位以上) 文系教養科目 (3単位以上) アントレプレナーシップ(キャリア)科目 (2単位以上)				博士研究講究(12単位) 専門科目(4単位以上) 文系教養科目 (2単位以上) アントレプレナーシップ(キャリア)科目 (4単位以上)				自主設定論文			
審査												

(*1) 指定科目は、学修案内の表3から自由に選んでください。この表では一例を示しています。
 (*2) 国際フォーラム・未来社会サービス創出ワークショップは2025年度からなくなり、他の代替イベントを別の形式で実施する予定です。
 (*3) あるコースでの一例です。各コースにより異なりますので、必ず選択コースの修了要件をご確認ください。